

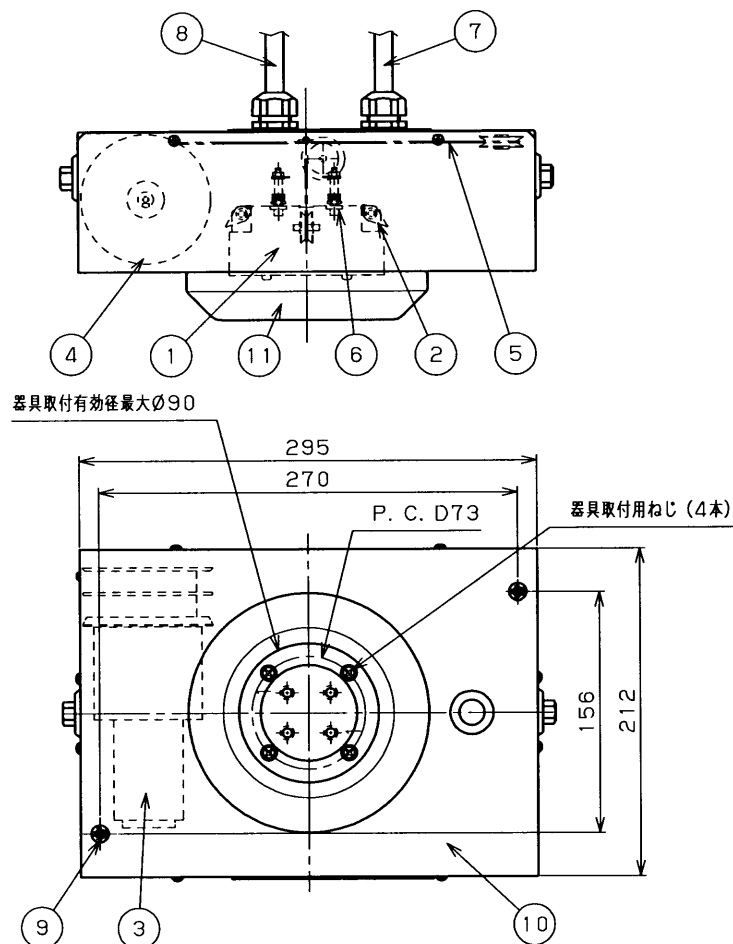
自動設定機能付オートリレー

①自動位置設定機能

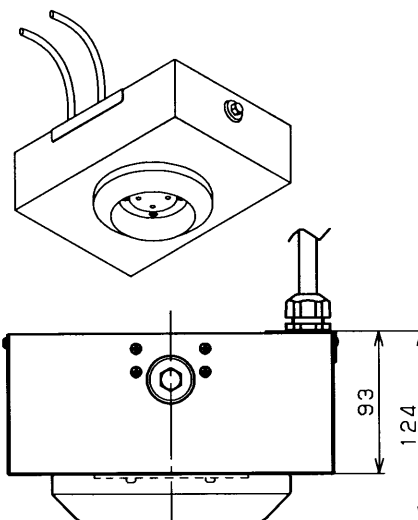
器具下面を床面から約1.2mに停止させたい場合にこの設定方式を使います。(微調整可)

②任意位置設定機能

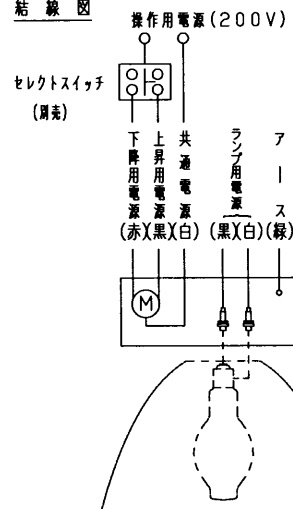
任意の位置に器具を停止させたい場合にこの設定方式を使います。



※このオートリレーは、ダウンライト器具 (DD-40101HC) と組み合わせてご使用ください。



結線図



仕様

許容取付荷重	: 0~12kgf
昇降可能高さ	: 15m
昇降速度	: 約3m/分
接点容量	: 300V 15A
操作用定格電流	: 0.23A
使用電圧範囲	: 188V~212V (オートリレー端子部電圧)

部番	部 品 名	個数	材 質	摘 要
1	昇降部	1	ZDC	
2	ロック爪	2	ZDC	
3	モーター	1		200V 温度保護機能付
4	ワイヤードラム	1	ADC	
5	ワイヤーロープ	1	SUS304	φ1.2
6	接点	2set	Ag-Ni	銀合金
7	操作用電源線	1	VCT	2.0mm ² 3芯 器具外670mm
8	ランプ用電源線	1	VCT	2.0mm ² 3芯 (7-ス線含む) 器具外670mm
9	取付ねじ	2	SWRM	M5×10
10	カバー	1	SGC	
11	ボウジングゴム	1	EPDM	

安全上のご注意

警告	1. 12kgを超える器具は、使用できません。荷重超過の場合、器具の落下の原因となります。
	2. 軒下・通路等の風あたる場所、振動の激しい場所、雨のあたる場所、腐食性ガスが発生する場所には使用できません。そのまま使用しますと落下の原因となります。
注意	3. ちり・ほこりの多い場所、器具中心から側面方向約1mの温度が、45℃を超える高温の場所、85%を超える高温の場所では、使用しないでください。そのまま使用されますと火災の原因となります。
	4. ワイヤーがよじれたまま、もつれたままの昇降や、器具がゆれ回転している時は昇降しないでください。ワイヤーの強度が低下し器具が落下する原因となります。
お願い	5. ランプ交換やお手入れの際は、必ずランプ電源を切ってください。感電・装置の故障の原因となります。
	6. 30分以上の連続昇降動作は、行わないでください。間違えて使用されますと焼損、火災の原因となります。
お願い	7. HUD-22018-200、HUD-24018-200と同一回路内で使用する場合で自動位置設定を行う場合は、設定時の動作及び設定高さが異なりますが、位置設定は可能です。詳細は取扱説明書及び注意チラシをご参照ください。
	8. 屋根、天井などが直射日光の影響により昇降装置付近の温度が高くなる場合があります。この場合、雰囲気温度が45℃を超える恐れのある時は屋根、天井からの距離を十分あけたり換気を行なって45℃以下になるようにしてください。
お願い	9. アンカーボルトのセンターと埋込み穴のセンターがずれないように施工してください。おずれ施工されますと昇降不影となります。装置の取付けは、水平になるように調整してください。
	10. 装置の取り付けは、必ず水平 (±2°以内) になるよう調整してください。本体を傾けて施工されますと昇降不影の原因となります。
お願い	11. 器具リード線と接続する場合の圧着端子は、耐熱温度が100℃以上の絶縁スリーブ付き圧着端子丸形M4をご使用ください。
	12. モーターが90℃以上の温度では、モーターの温度保護機能が働いたため昇降動作することができません。十分に温度が低下してから動作してください。温度低下には、1時間程度かかることがあります。
お願い	13. 器具重量を考慮して、充分耐えうる取付け面に強固に取り付けてください。
	14. 器具取り付け径は、φ90以下としてください。
お願い	15. この昇降装置は、防塵構造のため取付使用状態 (ランプが点灯できる状態) では装置本体内部は密閉されますが、昇降途中は開放されますので、メンテナンス時には換気等により通常雰囲気に行き渡るような場所に設置してください。
	16. この器具は、ダウンライト専用です。ダウンライト器具と組合わせてご使用ください。

電圧 (V)	点灯方式	質量 (kg)	形 名
200		6.1	HUD-22028HC-200
承認		担当	図 番
松野		増田	AA2006-01963-02
単位 mm		第三角法	東芝ライテック株式会社